

ローカルアンバサダー養成シリーズ

第1回:宮城県南三陸町

東日本大震災を風化させない。

まもなく10年の節目に震災を振り返り、復興のありかたをみんなで考えます。

森林管理協議会の認証(FSC)と水産物養殖管理協議会の認証(ASC)を両方取得した世界初の 自治体である南三陸町の社会的責任と環境保護に対する取組みを理解し、震災前後での考え方 の違いや自然との共生のあり方などを学び、南三陸町の人々と交流することで、南三陸町の復興 を理解し、南三陸町の魅力を体感します。

日 程: 11 月 7 日(土)・14 日(土)・21 日(土)・28 日(土)

(全4日間)

時 間: 14:00-16:30(各回共通)

会場: オンライン開催(ZOOM)

参 加 費: 10,000円(ワークショップ材料・郵送費込)

▶ ローカルアンバサダーとは:

日本の様々な地域の取組みや大切にしていることを学び、それぞれの魅力を知り、発信する地方大使地方のファンを増やし、日本をどんどん元気にしていくという気持ちに共感できる人

復興ダコ「オクトパス君」 YES エ房オフィシャルキャラクター

先着

40名 ~~~~

▶ プログラム内容詳細:

1日目:11月7日(土) 14:00-16:30

南三陸町の被災状況を理解し、復興のありかたについて考える

(協力:一般社団法人南三陸研修センター代表理事・元南三陸副町長遠藤健治氏)

南三陸町の地理、人口、主要産業および震災の影響や町としての防災面での取組み

震災前後でのまちづくりについて、まちづくりを進める中で出てきた課題への対応

命を守るために…自然災害を通して学んだこと

2日目: 11月14日(土) 14:00-16:30

南三陸町の社会的責任と環境保護に対する取組みを学ぶ~森林管理~

(協力:一般社団法人南三陸 YES 工房代表大森丈広氏)

FSC を取得している南三陸の森やその管理方法

震災後に設立した YES 工房の想いや理念、その取組み

廃棄されてしまうことの多い三陸杉を使用したフォーク or スプーンづくり

※ご自宅に三陸杉のフォーク or スプーンキットが届きますので、ご自宅で作成できます。

FSCとは、国際的な森林管理の認証を行う森林管理協議会が、責任ある森林管理がされている森林に対して与えるマークのことです。

3日目: 11月21日(土) 14:00-16:30

南三陸町の社会的責任と環境保護に対する取組みを学ぶ~水産養殖~

(協力:たみこの海パック代表阿部民子氏)

ASC を取得している南三陸の海の水質資源や漁業形態

震災後に設立したたみこの海パックの想いとその取組み

南三陸の海の幸を利用したふりかけづくり

※ご自宅にふりかけづくりのキットが届きますので、ご自宅で作成できます。

ASCとは、水産養殖管理協議会による認証制度で、養殖の水産物に対し、 「海の自然を守りながら責任を持って育てられた水産物」であることを示す 国際的なエコラベルのことです。

4日目: 11月28日(土) 14:00-16:30

ローカルアンバサダーとして、これからの南三陸と自分とのつながり・かかわりを考える (協力:一般社団法人南三陸研修センター理事阿部忠義氏)

南三陸とまわりの人たちのつながりをつくってきたからこその気づきや「人と人をつなぐ」上で大切にしていることのお話 南三陸町の産業や人を通して、南三陸町外に住むローカルアンバサダーが、どのように復興に携わっていくかを考える 4日間の学びの共有を行い、南三陸町のローカルアンバサダーとして何ができるかを共有する

▶ 申込/支払方法:

Peatix でのお申込みとなります。 https://localambassador1.peatix.com ※銀行振込をご希望される方は、別途メールでご相談ください。

▶ 締切: 11月6日(金)10:00 11月6日午後に、ZOOMのアドレスをメールでお送りいたします。

問い合わせ先: 一般財団法人青少年国際交流推進センター 齊藤、小田 Tel 03-3249-0767, Email local ambassador@centerye.org

当センターは、様々な分野においてリーダーとなる青少年を育成するとともに、人的なネットワークの形成を促進する事業を企画運営しています。日本の地域を理解し発信するとともに、地元住民だけでなく参加者同士のつながりを構築し、新たに活動・交流を展開していくステップとしてこのプログラムを企画しています。